

令和7年度特別対策自主事業
(JLPロゴマーク普及促進委託業務)

報告書

令和8年3月

ジーピーエム株式会社

1. 事業の目的

本事業は、日本タンナーズ協会が推進する「JLPロゴマーク」の認知向上および普及促進を目的として実施した。若年層を中心とした新たな革製品の価値理解の促進を図るため、学生の参画によるクリエイティブ制作およびPR活動を行い、日本の革産業の魅力を広く発信することを目的とした。

2. 事業の実施内容

(1) レザーウェア制作企画

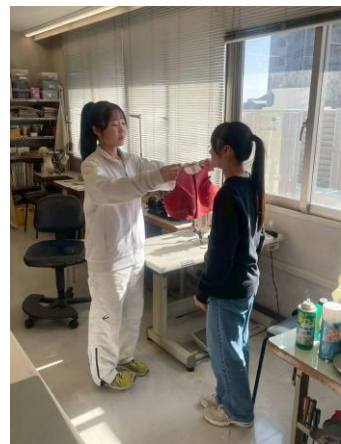
神戸ファッション専門学校等と連携し、学生によるレザーウェアのデザイン検討および制作に向けた打ち合わせを実施した。革素材を活用した衣装制作を通じて、革製品の魅力を表現する企画を立案した。



(革の説明を受け、使用革を選定する学生たち)



(選定革)



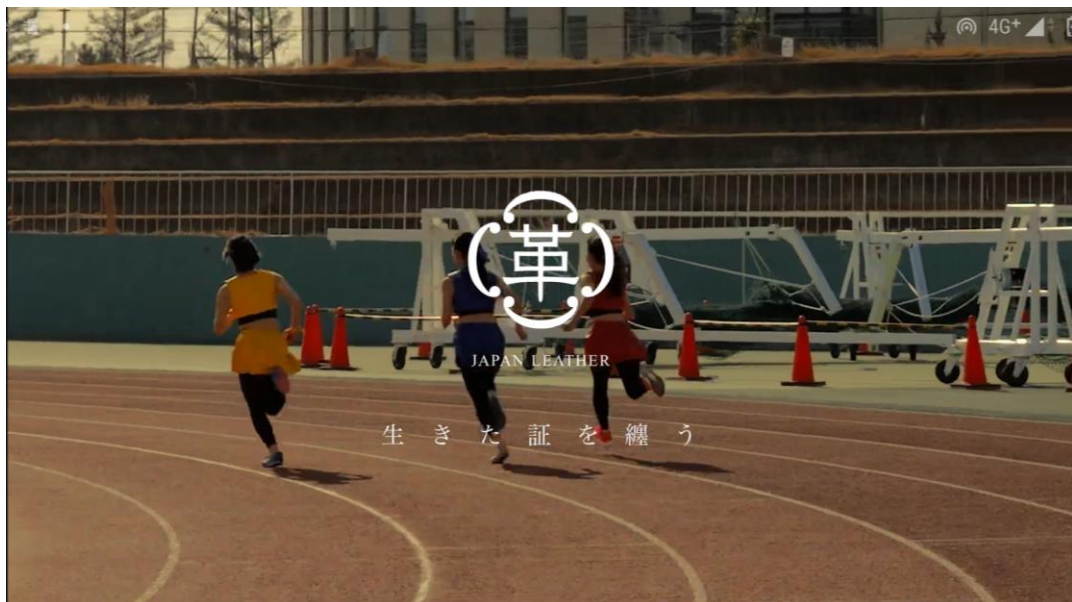
(ウェアの製作の様子 / 神戸ファッション専門学校にて)



(製作したランニングウェア)

(2) PR動画制作

学生が主体となり、JLPロゴマークおよび革製品の魅力を発信するPR動画を作成した。動画では革素材の特徴や魅力を視覚的に表現し、若年層への認知拡大を目的とした。また、動画の演出効果を高めるため、動画内で使用する挿入歌を作成し、レコーディングを行なった。



《 YouTubeURL 》

ロングバージョン

https://youtu.be/30cJk9Wckms?si=bwWlZLuYq_GtFJBk

ショートバージョン

https://youtu.be/zyifjd1UCZQ?si=0P1UKBk09q_oC1kv

(Aメロ)

大きな影に怯えていた過去、現在見上げた先には誰かがいて
下を向く理由ばかり増えていった。目を閉じると暗闇が怖くて朝さえ来れば救われる、いつからだろう、明るさの奥の暗闇がこんなにも目に染みるようになったのは、

(Bメロ)

何も映らない天井を見上げてお前は誰と問いかけても答えがそこには転がってなくて、埋まらない解答用紙もページの隙間に押し込んで、逃げたい消えたい
そう思っても耳障りなほどに心臓は鳴り止まない

(サビ)

私は弱いだから、この命で叫ぶ
なくなってしまうような鼓動がまだ走れると、信念は誰にでも、
燃やせ、私の武装は鼓動

(2A)

社会って言葉に嫌気がして、ゆめって言葉が希望に見えた。その夢は本当に私の足跡でできている。可哀想な自分を愛でて守っていた。それももう終わりにしようか。

(B2)

比べられるのには慣れすぎて、でも胸の奥はざわついて、今に見てろよなんて威勢の良さはもうないな。削られていった心

(2サビ)

一人じゃ立てない、ならば命を纏え。転んで血だらけの脚を引きずろうと、ここに立っている証を地面に刻め、未来へ繋げ

(Cメロ)

思い出しただけで手汗が沸き上がる過去も、考えただけで震えが止まらなくなる未来も、逃げた先に必ず現れる分岐点がこれでもいいのかい？
と何度も突き刺されても、選ぶのは、私だ

(ラスサビ)

私が私であるために走れ走れ
生きてる実感がこの胸を打ち抜くまで弱くても前に立てる、それこそが強さだろ？後悔も痛みも抱きしめて行け、
私の武装は命

Run With Life

♩=135

1 2 3 4

F7 G Em7

おお き なかげ にお びえてい たかこ いまみあげたさ

5 6 7 8

Am Am/G F7 E Am7 Am7/G

きにはだれかがいて したをむくりうばか りふえて いった 目を

9 10 11 12

F7 G Em7 Am Am/G

とじるとくら やみがこ わくて あさ さえくれ ばすくわ れる

Detailed description: The image shows a musical score for the song 'Run With Life'. It is written in 4/4 time with a tempo of 135 beats per minute. The score is divided into three systems. The first system (measures 1-4) has a key signature of one flat (B-flat major/D minor). The second system (measures 5-8) has a key signature of two flats (B-flat major/D minor). The third system (measures 9-12) has a key signature of one flat (B-flat major/D minor). The score includes a vocal line with lyrics, a piano accompaniment with chords and arpeggiated patterns, and a bass line. Chord symbols are placed above the vocal line. Measure numbers 1 through 12 are indicated at the start of each line.

Run With Life

13 F7 14 G 15 Em7 E7 16 E 17 Am G

いつからだ ろう あかるさの おくのく[#]らやみが こんなに 一も目 にしみるようにな

18 Dm 19 G 20 C

ったのは なにも うつ ら ない 天 井を みあげておまえは

22 Dm 23 Em 24 C

だ れーと といか けてもこたえ が そこにはころが っ てなくてうまら

Run With Life

Am7 G/B C Am Em

26 27 28 29

ない 解 答 よ う し も ペ ー ジ の す き ま に お し こ ん で に げ た い き

F G E

30 31 32 33

え た い そ う お も っ て も み み ぎ わ り な ほ ど に し ん ぞ う は な り や

Dm7/F G Em7

34 35 36 37

ま ない わ た し は よ わ い だ か ら こ の い の ち で さ け

Run With Life

Am Am/G Dm7/F G F E

ぶ なくなつ て しま い そう な こ どう が まだ は し れ る

Dm7/F G E

と し ん ね ん は だ れ に で も も や せ わ た し の ぶ

E/F F F7 G

そ う は こ ど う

Run With Life

The musical score is arranged in three systems. Each system contains a vocal line (treble clef), a piano accompaniment (grand staff), and guitar chords. The lyrics are written in Japanese.

System 1 (Measures 50-53):
Chords: E, E/G#, Am, F7, G.
Lyrics: しゃか い っ て こ と ば に いや け が し て

System 2 (Measures 54-57):
Chords: Em7, Am, Am/G, F7, G.
Lyrics: ゆ め て こ と ば が き ぼ う に み え た そ の ゆ め は ほ ん と う に わ た

System 3 (Measures 58-61):
Chords: Em7, Am, Am/G, F7, Em7, E7.
Lyrics: し の あ し あ と で で き て い る か わ い そ う な じ ぶ ん を め で て

Run With Life

E Am G Dm

まもって きたそれもうおわりに しょうか くらべられ

G C Dm

るのにはなれすぎて でもむねのおくは ぎわ一つ いていまにみてろよな

Em C Am Em E

んていせいのよさは もうないな けずられていったこ

Run With Life

Dm7/F

G

Em7

Musical score for measures 74-77. It includes a vocal line with lyrics, a piano accompaniment, and guitar chords. The lyrics are: ころひとりじゃたてないならばいのちをまと

Am

Am/G

Dm7/F

G

F

E

Musical score for measures 78-81. It includes a vocal line with lyrics, a piano accompaniment, and guitar chords. The lyrics are: えころんでちだらけーのあしをひきずろうとここ

Dm7/F

G

E

Musical score for measures 82-85. It includes a vocal line with lyrics, a piano accompaniment, and guitar chords. The lyrics are: にたつてるあかしをじめんにきぎめみ

Run With Life

E/F

F

F

Musical score for measures 86-89. The system includes a vocal line with lyrics, a guitar line, and a piano accompaniment. The piano part features chords and a bass line with triplets in measures 88 and 89.

86 ら い へ つ な げ 87 88 89 お も い だ し た だ

Musical score for measures 90-93. The system includes a vocal line with lyrics, a guitar line, and a piano accompaniment. The piano part features chords and a bass line with triplets in measures 91 and 92.

90 け で て あ せ が わ き あ が る か こ も か ん が え た だ 91 92 93

Musical score for measures 94-97. The system includes a vocal line with lyrics, a guitar line, and a piano accompaniment. The piano part features chords and a bass line with triplets in measures 95 and 96.

94 け で ふ る え が と ま ら な く な る み ら - い も に け た き き に 95 96 97

Run With Life

E F6 G Am

98 99 100 101

かならずあらわれ るぶんきたいがこ れでい

A Dm Em F7

102 103 104 105

の かい と な ん ど も つ き な ん だ れ て も え ら ぶ

G Am

106 107 108 109

の は わ た し だ わ

Run With Life

110 Dm7/F G Em7 Am Am/G

たしがわたしである ためにはしれはしれいきてる

114 Dm7/F G F E

じっかんがこのむねをうちくたくまでよわ

118 Dm7/F G Em7 Am Am/G

くてもまえにたて それこそがつよさだ ろう こうかい

Run With Life

G

E

E/F

Musical score for measures 122-125. The score includes a vocal line with lyrics, a piano accompaniment, and guitar chord diagrams. The lyrics are: も いたみもだ きしめてゆけ わたしのぶ そうはいの. The piano part features a rhythmic accompaniment with chords and arpeggios. The guitar part shows chords for G, E, and E/F.

Musical score for measures 126-127. The score includes a vocal line with lyrics, a piano accompaniment, and guitar chord diagrams. The lyrics are: ち. The piano part features a rhythmic accompaniment with chords and arpeggios. The guitar part shows chords for F and E/F. The score includes triplets and a quintuplet in the piano part.



(レコーディングの様子)

(3) 配信業務

完成した動画は、JLPロゴマークの認知拡大につながるようYouTubeで公開。若年層が革を“遠いもの”ではなく、“自分の力やお守りのように寄り添う素材”そして斬新なアイデアとして記憶に残り受け止められる環境づくりを目指した。



【動画投稿内容】

投稿日時：2月25日～3月6日

投稿媒体：YOUTUBE

動画タイトル：RUN WITH LIFE～生きた証を纏う～

登録者数：5人増加

再生回数：ロング 94回

ショート 90回

高評価数：ロング 4

ショート 6

コメント数：ロング 0

ショート 0

3. 実施スケジュール

2025年12月 レザーウェア制作打ち合わせ、動画企画検討

2026年 1月 動画撮影、動画挿入歌レコーディング

2026年 2月 動画編集および完成打ち合わせ

4. 総括

本事業では、学生が主体となったクリエイティブ制作を通じて、革素材の魅力を視覚的・音楽的に表現したPR動画を制作した。また、オリジナル動画挿入歌の制作により、若年層の感性を取り入れた表現を実現し、JLPロゴマークおよび日本の革製品の魅力を発信するコンテンツとなった。

さらに、YouTubeに投稿した動画の再生回数・高評価数・コメント数などの反応を分析し、発信の効果を把握するとともに、日本の革及び革製品の魅力や、その背景にある職人技・地域産業の価値を高校生の視点から発信することができた。

革を身近に感じながら使い育てる文化として捉え、その価値を伝えることで若者の関心を高め、新たな価値創出につなげることができた。

本事業で制作したPR動画を継続的に発信し拡散することにより多くの人への認知向上が期待される。さらに、学生の参画によるクリエイティブ制作の取り組みを通じて、革産業の魅力を若い世へ発信する活動を今後も継続して行きたい。